



令和3年度 事業報告書

特定非営利活動法人音祭り

1 事業の成果

コロナ感染予防の為、初年度立ち上げ記念コンサートも中止となり
本年度活動事業としては何もできませんでした

2 事業の実施に関する事項（令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日）

（1）特定非営利活動に係る事業

諦観の事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
地域コミュニ ティー、学校、 福祉施設への 出張コンサ ート事業	児玉郡市各福祉施設に於け るコンサート					0
自主コンサ ート開催事業	コンサートホール、ライブハ ウス等の一般コンサート					109
地域ふれあい 促進事業	地域イベントへの参加					0

（2）その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)

令和3年度 活動計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

特定非営利活動法人音祭り

(単位:円)

科 目	金 額		
経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	7,877		
賛助会員受取会費	0		
2 受取寄附金			
受取寄付金	0		
3 受取助成金等			
受取民間助成金			
4 事業収益			
地域コミュニティー、学校、福祉施設への 出張コンサート事業収益 自主コンサート開催事業収益 (チケット代) 地域ふれあい促進事業	110,250		
5 その他の収益			
受取利息			
雑収益			
経常収益計 (A)			118,127
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	60,000		
臨時雇賃金			
法定福利費			
人件費計	60,000		
(2) その他の経費			
仕入高			
旅費交通費	16,960		
車両費			
水道光熱費			
地代家賃			
減価償却費			
保険料			
会場費・印刷費	22,962		
その他経費	9,088		
事業費計		109,010	

2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
人件費計		0	
(2) その他の経費			
会議費			
旅費交通費			
水道光熱費			
地代家賃			
雑費		2010	
その他の経費計		0	
管理費計		2010	
経常費用計 (B)			111,020
当期経常増減額 (A-B)			7,107
Ⅲ 経常外収益			
1 固定資産売却益			
経常外収益計 (C)			0
Ⅳ 経常外費用			
1 過年度損益修正損			
経常外費用計 (D)			0
①当期財産増減額 (A-B+C-D)			7,107
②前期繰越正味財産額			1,527
次期繰越正味財産額 (①+②)			8,634

計算書類の注記

以下に示すものは、想定される注記を例示したものです。
該当事項がない場合は記載不要です。

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

どの会計基準に基づいて作成したか記載します。

(2) 固定資産の減価償却の方法

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。

・〇〇引当金

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。
また計上額の算定方法は「4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(5) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

消費税を購入価格や販売価格に含めて記帳する方法である「税込方式」と、消費税を支払ったり受け取ったりする都度、区分して経理する方法である「税抜方式」のどちらによっているかを記載します。

2. 会計方針の変更

3. 事業別損益の状況

事業費のみの内訳を表示することも可能です。事業を区分していない法人は記載不要です。

(単位：円)

科目	A事業費	B事業費	C事業費	D事業費	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費						×××	×××
2. 受取寄附金	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
3. 受取助成金等	×××	×××	×××	×××	×××		×××
4. 事業収益	×××	×××	×××	×××	×××		×××
5. その他収益						×××	×××
経常収益計	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
臨時雇賃金	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
.....	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
.....	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
人件費計	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
(2) その他経費							
業務委託費	×××	×××	×××	×××	×××		×××
旅費交通費	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
.....	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
その他経費計	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
経常費用計	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××

当期経常増減額	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
---------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
〇〇体育館の無償利用	×××	〇〇体育館使用料金表によっています。

合理的な算定方法を記載します。(活動計算書に計上する場合は客観的な算定方法)

5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
〇〇事業相談員 ■名×■日間	×××	単価は××地区の最低賃金によっています。

合理的な算定方法を記載します。(活動計算書に計上する場合は客観的な算定方法)

6. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下のとおりです。
当法人の正味財産は×××円ですが、そのうち×××円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は×××円です。

(単位：円)

内訳	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
〇〇地震被災者援助事業	×××	×××	×××	×××	翌期に使用予定の支援用資金
△△財団助成 ××事業	×××	×××	×××	×××	助成金の総額は××円です。活動計算書に計上した額××円及び期末残高××円との差額××円は前受助成金として貸借対照表に負債計上しています。
合計	×××	×××	×××	×××	

対象事業及び実施期間が定められ、未使用額の返還義務が規定されている助成金・補助金を前受経理した場合、「当期増加額」には、活動計算書に計上した金額を記載します。助成金・補助金の総額は「備考」欄に記載します。

7. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	×××	×××	×××	×××	△×××	×××
.....	×××	×××	×××	×××	△×××	×××
無形固定資産						
.....	×××	×××	×××	×××	△×××	×××
投資その他の資産						
.....	×××	×××	×××	×××	△×××	×××
合計	×××	×××	×××	×××	△×××	×××

8. 借入金増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	×××	×××	×××	×××
役員借入金	56990	2010	50000	9000
合計	56990	2010	50000	9000

9. 役員及びその近親者との取引内容

役員及びその近親者との取引は以下のとおりです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人等との取引

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(特定非営利活動法人の名称)

音祭り

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金及び預貯金	66,394		
事業収益	1,240		
流動資産合計			67,634
2 固定資産			
固定資産合計			0
資産合計 (A)			6,7634
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	59,000		
流動負債合計			59,000
2 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計 (B)			59,000
III 正味財産の部			
設立時繰越正味財産			7,107
当期正味財産増加額 (減少額)			59,000
正味財産合計 (C) = (A) - (B)			8,634
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			67,634

財産目録

令和4年3月31日現在

(特定非営利活動法人の名称)

音祭り

(単位：円)

科 目	数量	金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金及び預貯金	31	67,634		
流動資産合計				6,7634
2 固定資産				
固定資産合計				0
資産合計 (A)				67,634
II 負債の部				
1 流動負債				
短期借入金		59,000		
流動負債合計				59,000
2 固定負債				
固定負債合計				0
負債合計 (B)				59,000
正味財産 (C) = (A) - (B)				8,634